健康寿命のばしマッスルプロジェクト事業

-No.24 志木市-

【事業の内容】

本市では、超高齢社会を迎え、今後、医療費の増加が見込まれています。 そこで、新たな健康づくり事業「健康寿命のばしマッスルプロジェクト」として、「歩くこと、筋力アップトレーニング、食事コントロール」の三位一体の指導を行う健康運動教室事業と、健康に対する無関心層の参加促進を目的に、健康増進につながる行動や体の変化が見られた場合などに商品券と交換可能なポイントを付与する健康ポイント事業を実施し、市民の健康寿命の延伸と医療費抑制を図り健康寿命日本一を目指します。

【事業年度】

平成 27 年度~平成 29 年度

【予算額(千円)】

平成 28 年度 34,685千円

【財源】

健康長寿埼玉モデル普及促進事業補助金(県)、一般財源(市)、健康寿命のばしマッスルプロジェクト参加費徴収金

【事業実施に至った背景・経緯】

平成23年に男女とも県内第1位であった本市の健康寿命は、近年、順位を下げている状況にあり、あわせて、高齢化率は23.34%(平成28年3月現在)と超高齢社会を迎え、今後、医療費の増加が見込まれています。

そこで、新たな健康づくり事業「健康寿命のばしマッスルプロジェクト」を実施し、市民の健康寿命の延伸と医療費抑制を図り健康寿命日本一を目指します。

【事業のPRポイント】

このプロジェクトは、「歩くこと・筋力アップトレーニング・食事コントロール」の三位一体の指導を行う健康運動教室事業と、健康に対する無関心層の参加促進を目的に、健康増進につながる行動や体の変化が見られた場合などに商品券と交換可能なポイントを付与する健康ポイント事業の2つの事業で構成されています。なお、商品券は地域で使える商品券として、市内における消費喚起や地域経済の活性化を図ります。

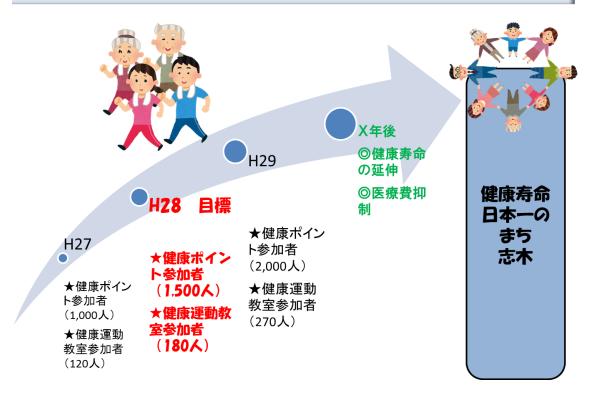
【事業実績・成果・今後の展開】

平成 27 年度から開始したこのプロジェクトについて、より多くの市民が健康寿命の延伸に取り組める環境を整備するため、参加者数、教室開催回数の拡大を図ります。

いろは健康ポイント事業: 平成 27 年度実績(1,016人) 当初 1,000 人予定健康 運動 教室: 平成 27 年度実績(155人) 当初 120 人予定(健康になりまっする教室)

【参考資料】

健康寿命のばしマッスルプロジェクト



〔連絡先〕

健康政策課 健康支援グループ 048(473)1111(内線2475)